

総務委員会資料

所管事務の調査（報告）

新本庁舎新築工事に係る事業費と工期について

資料 新本庁舎新築工事に係る事業費と工期について

令和元年8月22日

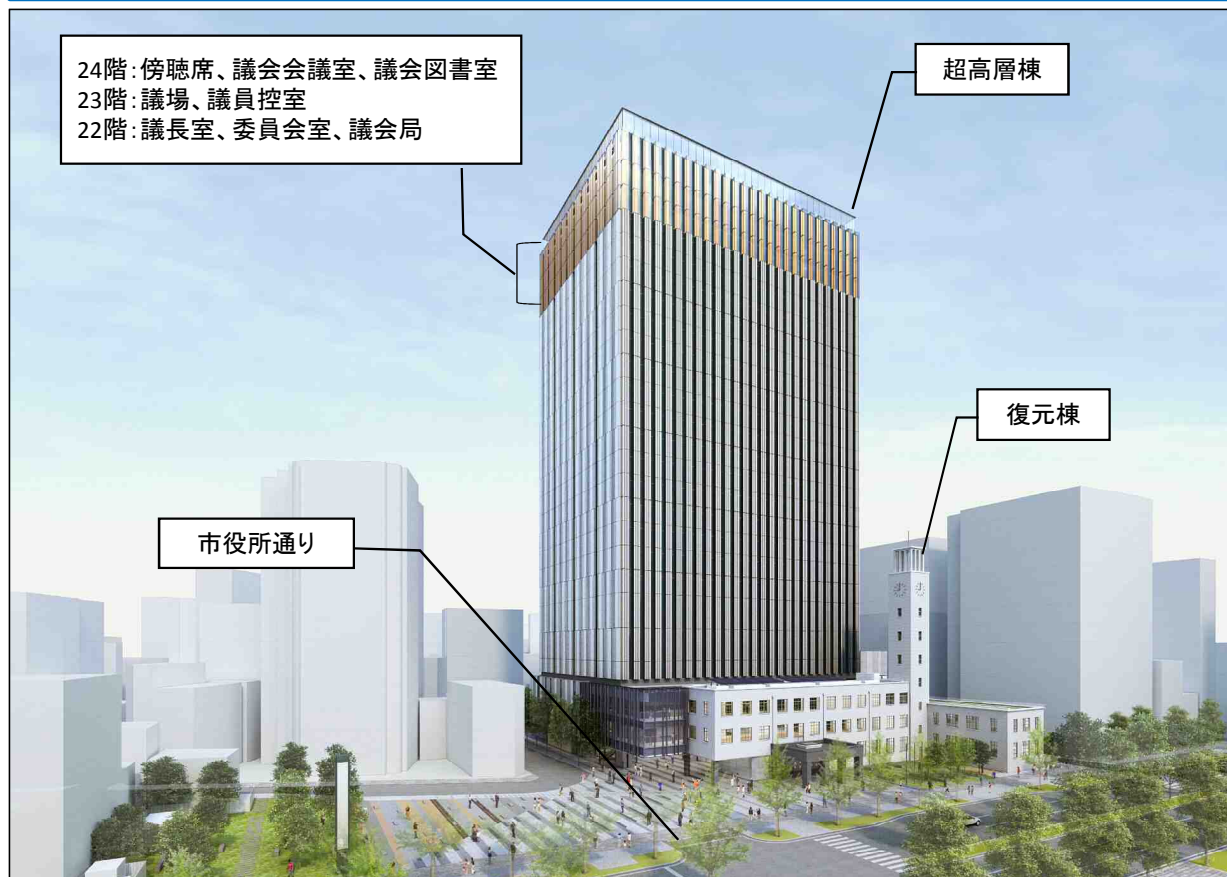
総務企画局

新本庁舎新築工事に係る 事業費と工期について

令和元(2019)年8月22日

総務企画局

新本庁舎の建物概要(実施設計ベース)



構造種別	鉄骨造 鉄骨鉄筋コンクリート造等 ※免震構造
延床面積	約62,400㎡
階数	地下2階 地上25階+免震層
高さ	約116m
駐車場	162台
駐輪場	80台



事業費について

1 設計内容の変更

- ・ 杭、鉄骨等の工事費の上昇分を考慮
- ・ 約100項目の設計内容の見直しによるコストダウン

2 全体事業費の増額

- ・ 平成30年11月公表の事業費に対して、約22億円の増額
- ・ 第4回定例会で補正予算として提出

事業費の比較

事業種別	H30年11月公表事業費	変更事業費
新築工事費 (地下解体・復元棟含む)	[約418億円(10%)] 約410億円(8%)	約440億円(10%) ※H30年11月公表事業費に 対し、22億円の増額
2庁解体・土地整備・調査費等	約20億円	約20億円
移転費	約10億円	約10億円
合 計	[約448億円(10%)] 約440億円(8%)	約470億円(10%) ※H30年11月公表事業費に 対し、22億円の増額

※()内は消費税率を表す。

工期について

1 鉄骨部材やハイテンションボルトの納期が遅延

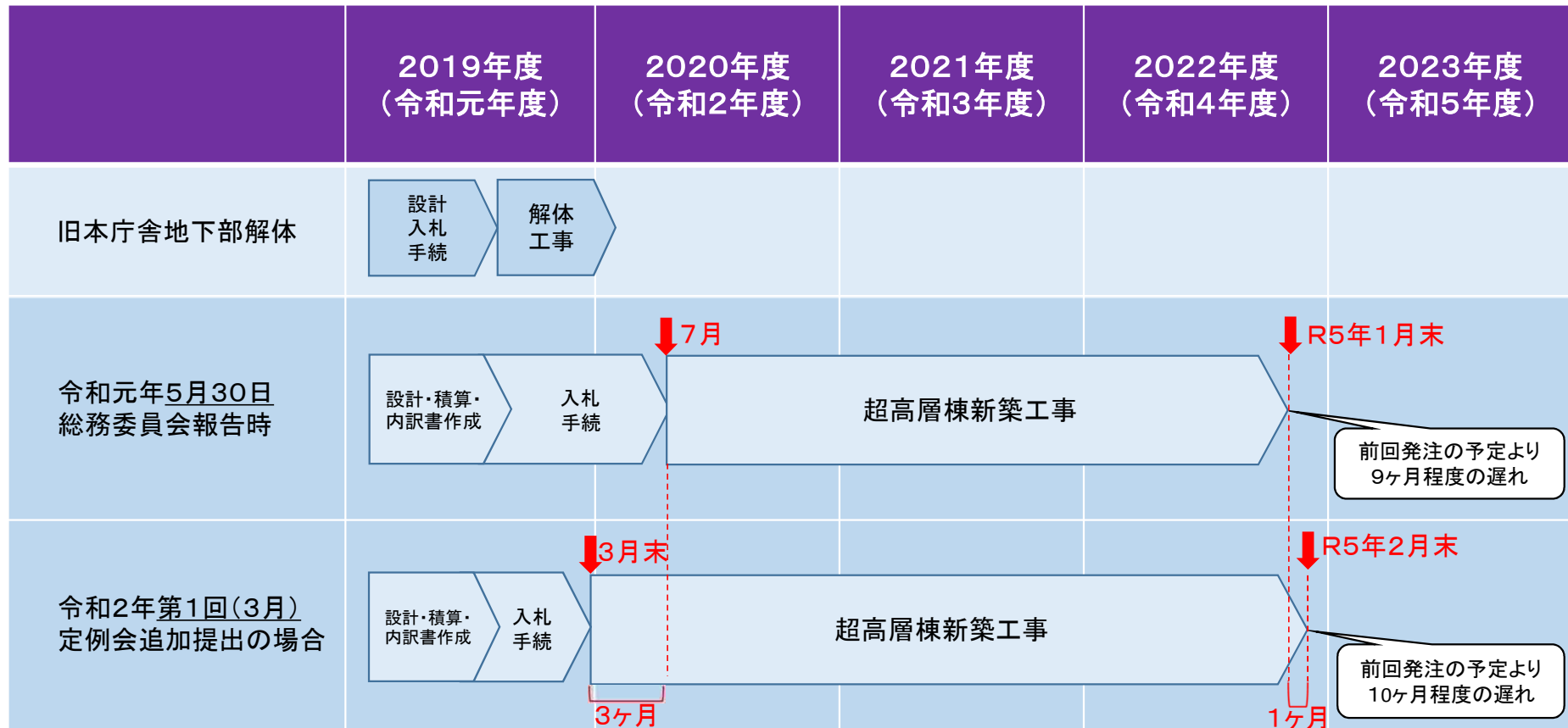
- ・特に鉄骨の納期は、通常6～7ヶ月のところ10～12ヶ月必要
- ・工程の調整を要し、工期が4ヶ月延長

2 設計・積算及び事務手続期間の短縮、令和2年第1回定例会への工事議案追加提出

- ・建築、電気、空調、衛生、昇降機の5つに分離発注
- ・令和2年3月に議決された場合、今年度内の本契約締結

ただし、低入札価格調査の実施対象となった場合は、令和2年第1回定例会への追加提出は難しくなるが、できる限り早期の議決をいただき、基本計画、基本設計で示した令和4年度内の完成を目指す。

超高層棟等新築工事スケジュール



全体スケジュール

